

■外構計画 木材利用

木材利用を促し地場の木材資源の活用を目指す。牧園の豊富な木材資源を学校に使用することにより、地域住民にも親しまれ永く愛される学校となる。

中庭で子供達に裸足で元気に屋外で遊んでもらう。昔に比べると、今の子供達は屋外で遊ぶことが少なくなったため、土心までの無い、いわゆる扁平足の子が多くなった。扁平足になると体の重心は、後方に移り、重心が後ろに移ってくると、背骨がきちんと成長しにくくなり、それに伴って胸郭の成長も遅れる。芝生の校庭では裸足で走り回れるので、子供たちの心身の発達に良い。上部にテント地の大屋根を架けて、日陰を作れば運動だけではなく読書など憩いの場ともなる。



中庭のイメージ



イメージスケッチ



全体配置図

イメージスケッチ
全体配置図